

ベートーヴェン交響曲 No. 3 & 6 『英雄』 『田園』 フンメル編曲室内楽 本邦初演！



2021年12月28日(火)
早稲田奉仕園 スコットホール
開場 14:30 開演 15:00 一般3,000円 学生2,000円
☆特別企画 限定100席公演☆

☆ソロ演奏☆

戸澤采紀	クライスラー作曲	レチタティーヴォとスケルツォ
泉優志	ドビュッシー作曲	美しき夕暮れ
鎌倉有里	ドビュッシー作曲	シリンクス
西本裕矢	自作	地球平和曲 Planet Earth



戸澤采紀 (ヴァイオリン) 泉優志 (チェロ) 鎌倉有里 (フルート) 西本裕矢 (ピアノ) 早稲田奉仕園 スコットホール
使用ピアノ ベヒシュタインモデルA-189

☆企画・演奏 ベートーヴェン・フンメル室内楽団

☆後援 一般社団法人ユーロピアノ・マネジメント

株式会社ベヒシュタイン・ジャパン

日本フンメル協会、音楽之友社

☆会場 早稲田奉仕園 スコットホール

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1

(お車でのご来場はご遠慮ください)

☆チケット予約☆

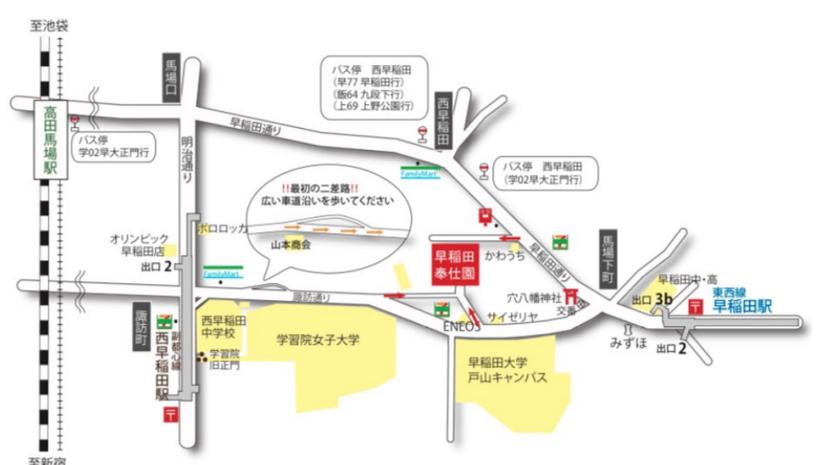
<https://forms.gle/UNND4KmDMwwyZ7a6> (Google Form)

株式会社ベヒシュタイン・ジャパン千歳烏山本社内

03-3305-8282

早稲田奉仕園 アクセスマップ

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1



第1回ご挨拶

J.Hunmmel (フンメル) はベートーヴェンの9つの交響曲を、ピアノを含む4つの楽器による室内楽版に編曲しました。このコンサートを、当社団法人が、シリーズとして開催することといたします。

J.Hummel協会によると日本初演とのこと。この意義についてお話しさせていただこうと思います。

ベートーヴェン当時の音楽事情は、弦楽器、管楽器、ピアノなどを演奏するための個人レッスンとコンサートを聴くという楽しみでした。数人の室内楽の演奏にしても、すでに楽譜の出版が普及した時代、“musizieren” = 「一緒に音楽をする」のが貴族・上流階級では一般的になりつつありました。ベートーヴェンは時代の寵児でありましたので、その9つのシンフォニーはもちろん聴衆を虜にしたことでしょう。でも誰もが聴きに行けるほど、頻繁にはないし、一方このシンフォニーを少人数で演奏したいという、普通の音楽愛好家もいたことでしょう。

そこで、やはり当時の有力音楽家であった、フンメルが、9つの交響曲のうち3-8番までを、4つの楽器=ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、それにフルートに編曲しました。当時、ピアノトリオ、ピアノクワルテットなどは沢山ありますが、フンメルは、どうオーケストラという当時は25名ほどの小編成の音をピアノに置き換えたのだろうか？ 管楽器をフルート一本で大丈夫なのか？ など興味は尽きません。

このようなフンメルの試みが、そのまま、日本の音楽愛好家の間でもベートーヴェンの交響曲を演奏できるという状況になります。大ホールでの最高技術の演奏を聴くことだけではなく、愛好家同士の趣味の室内楽でも、音楽本来の楽しみの一つである「一緒に音楽を奏する」という状況が実現していくことでしょう。演奏レベルは技術的に低くても、“一緒に音で会話を楽しむ”という楽しみに皆様が少しでも目覚めていただければ、このコンサートシリーズを主宰するものとして、更なる喜びでもあります。では、新進気鋭の大学生の演奏を楽しみましょう。

ピアノ：西本裕矢くん ヴァイオリン：戸澤采紀さん チェロ：泉優志くん フルート：鎌倉有里さん
株式会社ベヒシュタイン・ジャパン会長 戸塚亮一

戸澤采紀 (ヴァイオリン) 第85回日本音楽コンクール最年少 (15歳) 優勝、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位 (最高位)。これまでに、ローザンヌ室内管弦楽団、読売日本交響楽団等国内外のオーケストラと共演。現在、ヴァイオリンを玉井菜採、ジェラルド・プーレの各氏に、室内楽を原田幸一郎氏に師事。江副記念リクルート財団第48回奨学生。現在、東京藝術大学3年宗次徳二特待奨学生として在学中。使用楽器は、文京楽器の協力によりBeare's International Violin Society より貸与されたMatteo Goffriller。

泉優志 (チェロ) 第89回日本音楽コンクールチェロ部門第3位、E.ナカミチ賞受賞。第16回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門第2位併せて特別賞受賞。第70回全日本学生音楽コンクール東京大会第1位、同全国大会第3位。ザルツブルグ=モーツァルト国際室内楽コンクール in Tokyo 2021 第2位 (最高位)。その他受賞多数。日本チェロ協会主催「第8回チェロの日」「アジア・パシフィック・チェロ・コンGRES2020」にて演奏。2020年東京藝術大学内にて福島賞受賞。A.メネセス、S.イッサーリスのマスタークラス受講。現在、中木健二氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学3年在学中。

鎌倉有里 (フルート) 第71回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会第1位。第34回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール高校の部全国大会第1位。第23回浜松国際管楽器アカデミーにてアンドレア・リーバークネヒト氏のクラス、第40回草津夏期国際音楽アカデミーにてカール=ハインツ・シュッツ氏のクラスを受講。またペトリ・アランコ、エマニュエル・パユ各氏のマスタークラスを受講し、研鑽を積む。これまでにフルートを、居石ひとみ、吉岡アカリ、高木綾子、神田寛明、フラウトラベルソを前田りり子の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在東京藝術大学3年に在学中。

西本裕矢 (ピアノ) 第12回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会にて小学部門金賞第1位、コンチェルトA部門史上最年少金賞第1位。第3回スタインウェイ・コンクール全国大会カテゴリーC第1位。第70回全日本学生音楽コンクール中学生の部全国大会第2位。第9回安川加壽子記念コンクール入選、第18回東京音楽コンクール (1位・3位なし) 入選。一般社団法人Harmony for peace and Hopeのアーティストとして、東京紀尾井ホール、フランス・パリュネスコ大会議場等で平和演奏活動を行い、毎年リサイタルも開催。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。藝高卒業後、現在東京藝術大学1年宗次徳二特待奨学生及びヤマハ音楽支援制度奨学生。



ピアノ芸術。

ベヒシュタイン。ピアノ芸術のさらなる高みへ

なぜ、リストは28年間もベヒシュタインを弾き続けたのか。
なぜ、ドビュッシーは“ピアノ音楽はベヒシュタインのためだけに書かれるべきだ”と看做したのか。なぜビュローはベヒシュタインをストラディバリウスに例えたのか...
偉大な音楽家に生まれ、音楽家を育んできたベヒシュタイン。
答えは、あなたが手にする一台の中に在る。

そのすべては、ピアノ芸術のために。

株式会社ベヒシュタイン・ジャパン

